学校番号	1016

令和８年度　対話研究科

教科	対話研究	科目	キャリアデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	―						
副教材等	完全攻略　高校生の一般常識問題集（実教出版）、自作プリント　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 高校卒業後の自分の進路やキャリアについて考え、進路実現に向けた知識やスキル、一般常識や社会問題に関する知識、それらを用いて問題を解決するスキルを身につけていきます。
- 毎回の授業の積み重ねが非常に大切です。配布するプリントや資料は、ファイルに綴じて綺麗に整理し、勉強に役立てましょう。
- 課題が出された際は、必ず家庭学習に取り組み、提出を忘れないようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

自らが進みたい進路や築きたいキャリアを深く考察し、選択・判断するための手掛かりとなる知識やスキルを理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

自らの進路やキャリアについて主体的に考察し、実現しようとする態度や公正に判断する力、社会参画を想定し議論する力を育てる。

自らの進路やキャリアについて考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

【学びに向かう力、人間性等】

自らの進路やキャリアだけに止まらず、広い視野を持ち、現代社会が抱える諸課題を認識して解決しようとする態度を養い、互いを尊重しながら協力することができる態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自らが進みたい進路や築きたいキャリアを深く考察し、選択・判断するための手掛かりとなる知識やスキルを理解し身につける。	・自らの進路やキャリアについて主体的に考察し、実現しようとする態度や公正に判断する力、社会参画を想定し議論する。	・自らの進路やキャリアを真剣に考え、それを実現するための知識やスキルを意欲的に身につけようとする。また、自らの進路やキャリアだけに止まらず、広い視野を持ち、現代社会が抱える諸課題を認識して解決しようとする
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	進路・一般常識・社会問題	□ 進路に関する知識 ・ 面接の臨み方 ・ 志望理由書の書き方 □ 一般常識 ・ 国語 ・ 社会 ・ 英語 ・ SPI □ 社会問題 ・ 現代社会の諸課題 ・ 時事問題	a:進路に実現に必要な知識等、一般常識・社会問題について　の知識を理解している。 b:社会問題の背景・現状についてついて多面的・多角的に考察している。 c:進路実現に向けて、様々な知識を身につけようと意欲的に取り組み、社会問題を自分自身の課題として捉え、主体的に追求している。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 小テスト ワークシート 振り返り	ワークシート 振り返り
後期	一般常識・社会問題	□ 一般常識 ・ 理科 ・ 数学 ・ その他(マナー等) ・ SPI □ 社会問題 ・ 現代社会の諸課題 ・ 時事問題	a:一般常識・社会問題についての知識を理解している。 b:社会問題の背景・現状についてついて多面的・多角的に考察している。 c:進路実現に向けて、様々な知識を身につけようと意欲的に取り組み、社会問題を自分自身の課題として捉え、主体的に追求している。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 小テスト ワークシート 振り返り	ワークシート 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度